

思考ツールを使って自分の考えをまとめる

<期待される効果>

【児童・生徒】○思考ツールを使うことで、自分の考えを整理してまとめることができる。

【教師】○様々な場面でツールを応用して使うことで、思考を深めさせることができる。

<学習場面>

個に応じた学習（個別学習）



<機能・ツール>

【投稿】

M365：Teams投稿

Google：classroom

ロイロ：タイムライン

<モデル事例>

（学習支援クラウド活用の概要）

- ①学習支援クラウドを通してポスターの資料を全体に共有する。（共有機能）
- ②思考ツールを基に、自分の考えをまとめる。
- ③一人一人のシートを共有し、考えを広げたり深めたりする。

<ポイント>

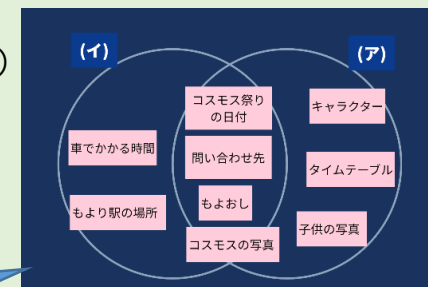
○情報の分類は指で操作するだけに制限するなど、発達段階を考慮して思考ツールを使わせることができる。

○共有する際、匿名にすることも可能。

○シートのカラーを工夫することにより、多様な使い方ができる。

<注意点>

○考えを形成できない児童・生徒に対する配慮や個別指導が必要である。



思考ツールを使って2枚のポスターを比べ、両方に共通する情報やそれぞれにしかない情報を読み取りまとめていく。



1人1人が考えたシートを共有する。友達の考えを見て自分の考えを広げたり深めたりすることができる。

<ハッシュタグ>

#初級 #発表 #個別学習 #投稿 #ファイル共有 #協働学習 #特別支援